

～マルチブラウザ対応の新オプション～

Joywatcher **Suite** Webkit

概要紹介

東京ガス株式会社



- 1. 製品概要**
- 2. 製品特長**
- 3. 動作環境・動作条件**
- 4. 導入までの流れ**
- 5. 製品構成と価格**

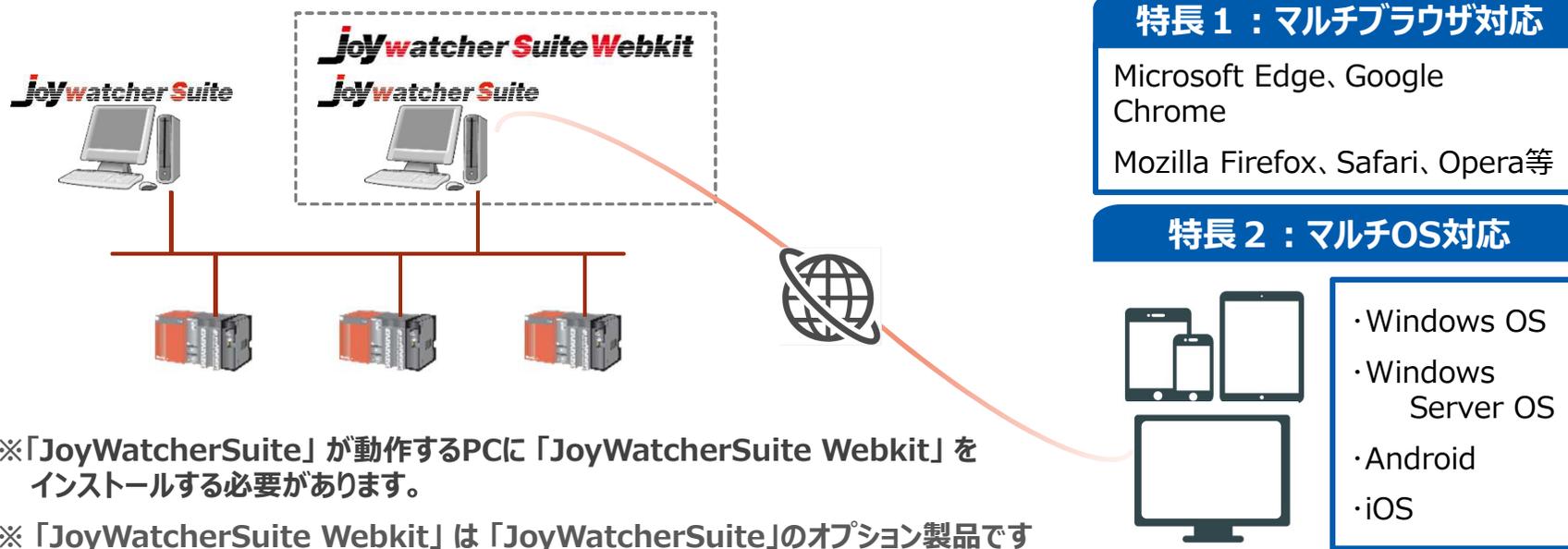
1. 製品概要

このようなご要望をお持ちのユーザさまへ

- ✓ 現場の監視画面を自社で使っている**Webブラウザ**上で確認したい
- ✓ 現場の監視画面を遠隔で**タブレット**上で確認したい
- ✓ JoyWatcherSuiteで作成した画面の遠隔監視を簡単に安価に実装したい



Joywatcher Suite Webkit が解決します！



■ 2. 製品特長

■ マルチブラウザ・マルチOS対応

- HTML5※ に対応したWebブラウザであれば監視画面を閲覧できます
※現行では「HTML Living Standard」のこと
- OSも “Windows” だけでなく “iOS”、“Android”でもお使いいただけます

■ 監視画面ファイルはそのまま使用可能

- Webブラウザ配信用に画面ファイルを作成する必要はなく、JWPanelファイルを登録するだけで公開することができます

■ 5クライアントは Windows Server OS の必要はなし

- 5クライアントであれば Windows Server OS でなくても配信することができます
※10クライアントの場合には Windows Server OS を推奨

■ 自作アプリも容易に配信可能

- JoyWatcherSuiteの機能を組み込んだアプリケーションの公開も簡単なコード追加で行えます
- 対応プログラム：VB.Net、C++、C#、Delphi etc…

■ 3. 動作環境・動作条件

■ JoyWatcherSuite Webkitの推奨動作環境は以下となります。

項目	動作環境
Webkitクライアント側 動作可能OS	Windows OS、Windows Server OS、Android、iOS※1
Webkitサーバ側 動作可能OS※2	Windows OS : 10、11 Windows Server OS : 2016、2019、2022 ※64bit OS限定
対応ブラウザ	Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox、Safari、Opera 等 ※HTML5対応ブラウザ
JoyWatcherSuite 使用可能バージョン	JoyWatcherSuite Ver8.4.0以降
同時接続クライアント数	5クライアント、10クライアント

■ 基本的にはJWPanel(ビューア)と同等の動作が可能です

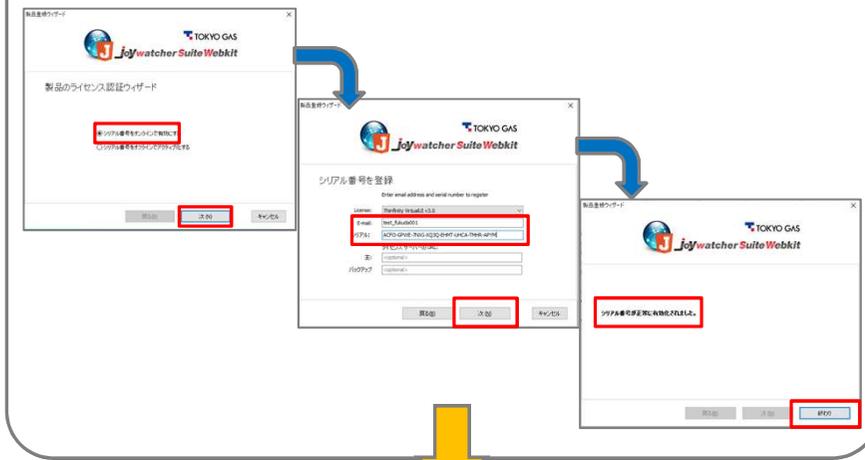
※1 現状、iOSではイベントサマリ等で設定した警報音がブラウザー上で動作しない仕様となっております。(今後対応予定)
その他、一部動作制限のある機能もございます

※2 以下の機能については、「Windows Server OS の使用」+「RDS CALの複数準備」が必要です
・画面(ボタン)からの外部プログラムの起動

4. 導入までの流れ

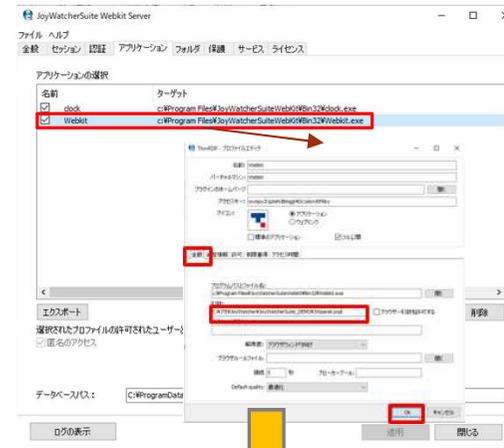
STEP 1 ライセンス登録

専用のManagerでライセンスを登録します。



STEP 3 JWPanelの登録

登録されているWebkit.exeに引数で設定済のJWPを登録します。



STEP 2 公開するポートの選択

公開するポートを選択します。デフォルトはポート6580になっています。



STEP 4 ブラウザでの参照

ブラウザ上で公開ポートにアクセスしてWebkitを選択することで指定したJWPが表示されます。



■ 5. 製品構成と価格

【製品名】：JoyWatcherSuite Webkit

【価格】：1クライアントライセンス

¥ 132,000 (税込)

：同時5クライアントライセンス

¥ 495,000 (税込)

：同時10クライアントライセンス

¥ 935,000 (税込)

- ※ JoyWatcherSuite Webkit 単体では動作しません。
本体版 または 開発版 がインストールされている必要があります。
- ※ 10クライアントを超えて同時接続したい場合にはパソコンを分けてお使いください。

1. 長時間の画面表示について

ブラウザでの長時間表示による**常時監視の用途には適していません。**

通信エラーで更新が止まることがあるため、その際はタブを閉じて再度開いてください。

※常時監視にはJoyWatcherSuite本体版のご利用をお勧めします

常時監視



2. ネットワークカメラについて

映像を表示する際、表示が遅れたり失敗することがあります。

【対応策】静止画モードにして配信する等、可能な限り必要な機能を削減した状態での運用を推奨いたします。

※ネットワークカメラ監視にはJoyWatcherSuite本体版のご利用をお勧めします

3. Windows10,11において表示制限

Windows10や11では、セッションモードが「共有ウィンドウセッション」のみご利用可能ですが、このモードでは以下の運用上の制限がございます。

① クライアント端末における表示範囲の制限

サーバの解像度が低いと、クライアント端末での表示に空白が出る場合があります。

② 解像度変更による表示のズレ

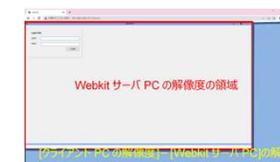
Windowsの仕様でモニタの電源操作やマルチディスプレイ使用時に、画面サイズや位置がずれることがあります。

【主な対応策】

- ・即時対応：「JoyWatcherSuite Webkit Services」を再起動し、ブラウザを再度開く。
- ・運用対応①：モニター-PC間にVGAケーブルを使用する※
- ・運用対応②：サーバ端末の解像度情報が変わらない運用を行う
(例：映像切替器やマルチディスプレイを使わない、スクリーンセーバーを使う等)

※VGAケーブルはアナログ信号のため、モニタ電源の操作では解像度情報が変更されないことが確認されています

▼クライアント端末での表示



ご質問・ご意見など御座いましたら、
下記までご連絡願います。

連絡先：東京ガス株式会社

TEL：03-5400-7682

MAIL：tg-joy@tokyo-gas.co.jp

URL： <https://eee.tokyo-gas.co.jp/lp/joy/>